

3・26三里塚闘争へ!

2017年3月13日
No.451

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
<http://www.zengakuren.jp/>

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

3・11反原発福島行動'17 1100名の大結集で打ち抜く!



市東さんの農地を守ろう! 第3滑走路粉碎! 安倍政権打倒!

3.26全国総決起集会

- 〈日時〉 3月26日(日)正午~
- 〈場所〉 成田市・赤坂公園(成田ニュータウン内)
- 〈主催〉 三里塚・芝山連合空港反対同盟



赤嶺沖大学生自治会委員長の集会アピール

今回僕は、仲間と共に3・11に向けて福島で宣伝を行ってきました。

とりわけ今、沖縄と福島の怒りはどこまでも一体となっています。安倍とトランプは「核兵器を先制使用していく」ということを宣言しました。福島原発、福島切り捨て、沖縄に基地を作っていく、これは全て核戦争のために、一人一人の思いを潰して進められようとしている。本当に許せないじゃないですか。

こういう思いで福島に来たんですけど、多くの、こちらが驚くほどの福島の怒り、6年目にしても怒りは全く終わっていない。燃え上がる怒りを感じました。

昨日も多くの人が、この3・11集会に参加すると街頭宣伝の場で言ってくれました。浪江町から避難されている男性は、「今月の31日で保障が打ち切られて帰還が始まる。だけど自分は帰らない。」と言われました。彼はさらに「今の浪江には孫や息子を帰せない。若者がいない町なんて町として成り立たない。安倍はふざけるな。」という怒りを語ってくれました。そしてもう一人、今日参加すると言ってくれた女性は、6年間ずっとテレビやラジオで「原発は安全だ」「放射能は安全だ」ということが流され続ける。この中で6年間ずっとマスクをつけて郡山に住み続けて、「原発は絶対になくさなきゃいけない」と話してくれました。

3・11から6年。金と権力を使った、福島の怒りを潰す。こういうものに6年間、一人一人が抵抗し、闘い続けた。こういう怒りが、安倍政権の原発政策を阻み続けてきたと思うんです。



いま世界中で多くの人たちが闘っていますが、労働者のストライキで社会が変わっていています。この怒りを一つにまとめていく闘い、団結があれば、日本からも原発や基地をなくす闘いができると思います。だからこそ安倍は、金や権力で福島の怒りを分断しようとしてきました。いま、福島で農作物から放射能がでないように奮闘する農民を「自主避難者が妨害している」とこんなことが言われています。ふざけるなって話です。一人一人の思いを、福島の思いを潰すように「放射能は安全だ」とうやうやキャンペーンしている安倍政権が不審や分断をうんでいるんじゃないですか。

僕たちの3・11反原発福島行動、何が一番反応されたか。それは「安倍を倒そう」とこのフレーズです。「安倍を倒せ」「戦争絶対反対」「ゼネストで闘おう」という学生や労働者の存在が福島の怒りを束ね、ゼネストをつくっていく力だと思っています。

沖縄でも福島でも、軍事基地がないと、原発がないと学生や労働者は生きられない、こういう常識を覆していく労働組合、学生自治会の登場が本当に決定的だと思います。そういう意味で、学生も基地をなくす、原発をなくすゼネストの闘いを切り開く先頭に立ちたいと思います。

みなさん。いま福島で「貧困か帰還かどっちか選べ」とう迫られているように、大学でも「軍事研究をするか、貧困かクビになるか選べ」とこんなことが迫られています。これに対して僕らも戦争絶対反対の共同性を、団結を取り戻して、ストライキで大学から戦争を止め基地をなくす闘いに立っていききたいと思います。

今日の福島の怒りの行動を沖縄に持ち帰って、団結して3月19日の国際共同行動、そして沖縄からゼネストをうっ闘いに立っていききたいと思います。学生も共に闘います。

【当面する行動方針】

○3・25動労水戸支援共闘2周年集会

被曝労働拒否！ 常磐線・浪江延伸阻止！

3月25日(土) 午後2時～ すみだりパーサイドホール(墨田区吾妻橋1-23-20)にて

【主催】被曝労働拒否をたたかう動労水戸支援共闘

